

お盆期間の高速道路の交通量平準化を図る休日割引適用日の変更結果について

お盆期間の高速道路の交通量の平準化を図るため、休日割引の対象日を、平成30年8月11日(土・祝)と12日(日)から、8月9日(木)^{※1}と10日(金)に変更いたしました。

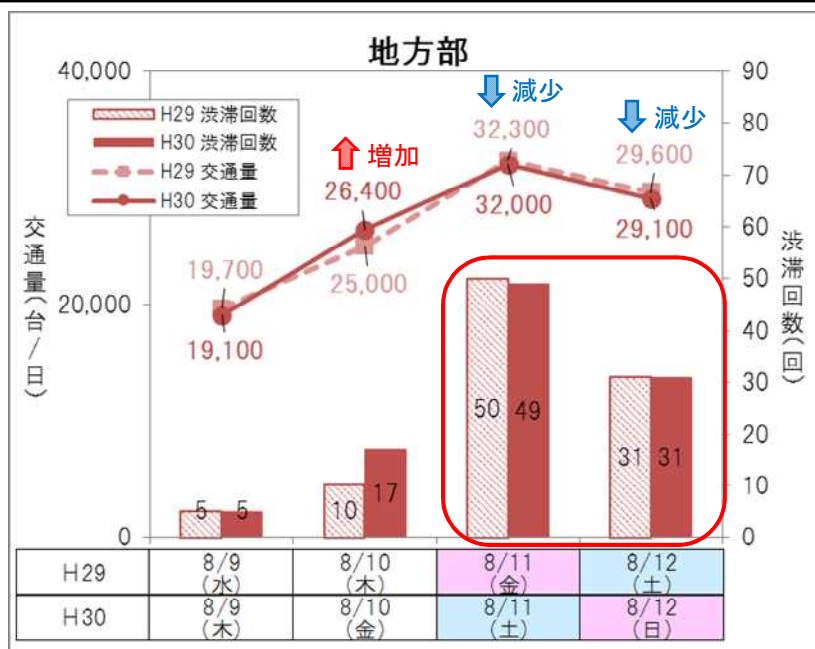
※1: 8/9は早朝から台風13号が関東に接近

【結果概要①：交通量・渋滞回数】

- 交通量^{※2}は、休日割引を適用しなかった11日、12日が減少し、適用した10日が増加。
- 一方、10km以上の渋滞回数は、昨年度の同時期より1回の減少(計81回→計80回)^{※3}となっており、明確に効果があったとまでは言えない。

※2: 地方部の下り線

※3: 地方部の下り線で休日(8/11・12)利用



【結果概要②：アンケート結果】

- アンケート結果^{※4}から、高速道路の分散利用に関する当該取組への認知度が約62%であり、納得感は約75%であった。

※4: アンケート対象は、お盆期間(8月7日(火)～20日(月))に高速道路を利用されたETC搭載車の方。

【認知度】

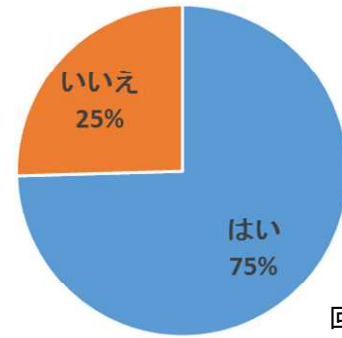
Q. 今回のお盆期間において休日割引の適用日を変更したことを、ご存知でしたか？



回答数: 3,230

【納得感】

Q. 渋滞緩和のため料金割引適用日を変更することについてご納得いただけますか？



回答数: 3,230